

新基地建設反対名護共同センターニュース

子どもが輝く街づくりへ大きく前進 「女性の会」稲嶺名護市政の成果を学ぶ

いよいよ明日です!

翁長知事を支え、辺野古に
新基地を造らせない

8・12 県民大会



- ◆主催 辺野古新基地を造らせない
オール沖縄会議
- ◆日時 8月12日(土)14:00~
- ◆場所 奥武山陸上競技場
- ◆規模 3万人以上

※各地の島ぐるみ会議がバスを出します。
最寄りの島ぐるみにお問い合わせください。



参加者に大きな確信を与
えました。

稲嶺市長を支える女性の会は9日、名護市内で「稲嶺市政の実績を知ろう」と元名護市副市長の親川敬県議会議員(写真)を講師に学習会を開催し、会場ほぼ満席の約50人が参加しました。

日本一安心して子育てできる街に
親川氏は、稲嶺市長が「まちづくりの目標」を「人と自然が響きあい、未来をひらく 和みのまち」とし、教育をまちづくりの中核に据え日本一安心して子育てができる環境づくりに力を入れてきたことを報告。校舎の耐震化や待機児童の解消などで、全県一の成果を上げてきたことを紹介。こうした中で、前の市長時代に比べて基地「再編交付金」に頼らず財政規模を大きく増額させたことを報告。

K9 護岸で消波ブロック投下

防衛局は8月9日、100ほど進んだK9護岸工事の先端で消波ブロックとなるテトラポットの投下を始めました(写真)。平和丸の仲本興真船長などが「基地を造らせないのが県民の民意。美ら海を壊すことは許せない。直ちに違法工事を中止せよ」と抗議を続けました。



「安倍やめろ」と結び 辺野古新基地反対!

「命どう宝・愛知」が横断幕掲げ
「安倍暴走止めよう」集会に参加

「安倍暴走止めよう」愛知集会が7月19日に開催され、「命どう宝・愛知」からも参加しました。「未来に残そう平和な美ら島・沖縄!」と書かれた横断幕や「安倍やめろ」、「辺野古の美ら海、高江の森 国の宝を壊す総理はいらない」などのパネルを掲げ、元気にシュプレヒコールを上げました。(通信=愛知・新城正男氏)



基地に頼らず、市民のくらし第一に財政規模も増やす
親川元副市長が稲嶺市長の公約と実績を紹介